

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会

永嶋康夫

記

事業名称	防犯カメラ維持管理事業
事業実施前の状況	北豊島地域において、細街路での路上防犯の被害を未然防止を図る。
事業実施後の状況	防犯カメラ設置個所は2カ所ある(北豊島地区・莊園地区)。
事業の効果	防犯カメラを設置した事により、未然に犯罪の防止並びに犯罪の解決に寄与する。
今後の課題	北豊島地域において、街の死角となる部分があるため、これらの部分を補完して犯罪の防止に努め設地要望を続けて行く。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域ミライ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	地域行事活動促進事業
事業実施前の状況	日本の伝統行事のまつり、盆踊り等住民の情報交換が希薄になっている昨今 住民の対話活性化を計るべきである。 又 地域活性のために何か協力する事があればと思っていた。
事業実施後の状況	まつり 盆踊り等 人口の減少、高齢化に伴い資金面で取りやめる所もあったが少額ではあるが行事報償金を出すことで住民対話も高まり少しずつであるが活気ある行事が行われるようになった。
事業の効果	行事報償金は少額であるが各地域とも行事維持資金として役立っている。地域の行事に参加者も増え、明るく より良い街づくりができると思う。
今後の課題等	地域 場所により条件の違う状態にあると思うのでそれぞれの行事報償金支払先の意見等聞きより良い方向に配慮する必要があると感じる。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫

記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	豊島北1丁目地区に以前から地元自治会より地域広報板として設置の要望があった。
事業実施後の状況	掲示板が新設により地域の広報が掲示され、喜ばれている。広報を見て、イベントに参加したと声を聞くようになった。
事業の効果	閲覧者も多く効果大と思われる。
今後の課題等	掲示板の掲示物等今後も管理をしていきたい。

様式第5号（第7条関係）

令和元年5月24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	AED維持管理事業
事業実施前の状況	豊島北会館の部品使用期限が切れるので交換を要した。 緊急使用時誤動作がないように本体及び部品使用期限が来た 部品交換必要性があった。
事業実施後の状況	利用者の多い、豊島北会館に設置したAED部品 パット及び バッテリー交換した事によって緊急時使用の安心度が増した。
事業の効果	設置場所を知り、現物を目にすることが出来るようになり安心感 がある。
今後の課題等	実際に使用するとなると不安が残るので使い方の講習等も 定期的にする必要がある。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会

永嶋康夫

記

事業名称	街路灯強化事業
事業実施前の状況	道路照明は、路狭小、道路交通、防犯上問題がある場所の安全を解消を図る必要がある。
事業実施後の状況	通学路や交通量の多い狭い道路の照明が不十分であると思われるところの交通安全を図り、今年度は豊島南に1基と市費用で1基設置しました。
事業の効果	道路照明を設置ならびに灯器の新設並びにリニューアルにより、夜間でも明るく安心して通行でき交通安全が図れた。
今後の課題	狭い道路で道路照明の設置が必要であるため、年次ごとに設置を進めていく。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会

永嶋康夫

記

事業名称	道路安全対策事業
事業実施前の状況	校区内周辺道路において、十分な歩車分離が出来ている道路が少なく、また通過交通車両が多いため、通学時の児童の交通安全確保に問題があった。
事業実施後の状況	校区内周辺道路で、通学路の指定を受けている道路の路側にグリーン舗装している。 今年度は、経年劣化していた北小南門（市予算）から箕面橋の間をグリーン舗装した。
事業の効果	校区内周辺通学路の路側にグリーン舗装することで、通過車両の注意を喚起することができた。
今後の課題	校区内周辺道路における、登・下校時の生徒の安全確保と、高齢化社会・ハンディキャップをもつた人々対策として安全柵、交差点表示、点字ブロック等の設置等も要望していく。

令和6年 5月 24 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	防犯灯強化事業
事業実施前の状況	ソーラー・LED照明灯 設置済の、第1号機(豊島野公園)、第2号機(莊園1丁目第2公園)は、治安・災害時の避難場所として、活動中ですが、はや10年が経過。蓄電池も(5年持てば良い方ではあるが)寿命をはるかに超過しており交換が必要である為、実施を申請。 予定…(R5/7月) 場所 第1,2号機(2基) 予算…29.7万円
事業実施後の状況	ソーラー街路灯の効果は大きく、治安、災害時の避難場所としての効果が従来同様、安心して期待できる。ソーラー・LED 照明灯の蓄電池交換完了。 <対象 2箇所> 1)平成24年7月設置 「豊島野公園内」 1基 2)平成25年8月設置 「莊園1丁目第2公園内」 1基 結果…(7/11)完了
事業の効果	・設置後の年数から見て、いつ切れてもおかしくない状態にある。 ・早目の交換が必要です。 ・コミュニティ協議会としての導入取組みPR活動 看板設置、広報誌での紹介 ・現状日に対しては、明るくなって安心です！とのお礼の言葉を頂く。
今後の課題等	・設置場所に対する近隣住民とのトラブル防止の為十分説明をする。 ・定期的にチェックを実施し、状況確認を定期化する。 ・初期不良等の確認を実施。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事 業 の 評 價 書

池 田 市 長

瀧 泽 智 子 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永 嶋 康 夫

記

事 業 名 称	市 民 レ ク レ - シ ョ ン 大 会 事 業
事業実施前の状況	野外レクレーションでもあり、コロナ禍になった事から感染対策を充分に考慮しプログラムも密にならないように注意して実施しました。
事業実施後の状況	令和5年10月22日(日) 10時～12時 北豊島小学校グランドで実施、多くの方々の参加で幅広い年齢層の方々が楽しまれた様子でした。
事 業 の 効 果	多くの地域住民が親睦を深め、健康増進とコミュニティの輪を広げ楽しました。
今 後 の 課 題	参加賞品の出し方について考えていく必要があります。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	協議会の活動内容を地域住民に告知するための広報紙として年間3回、7,500部を作成して各戸に配布。
事業実施後の状況	コロナウィルス感染症の収束傾向に伴い、地域コミュニティの活動も活発を取り戻してきた。コミュニティ紙のさらなる発信が期待されている。
事業の効果	協議会メンバーの間では活動は活発であるが、協議会の活動が一般住民に浸透・認知されているとは言えない。
今後の課題	① 希望される事業についてアンケート調査を実施したい。 ② 編集開始から発行までの期間が長すぎ、広報紙掲載の記事内容に新鮮さが欠ける。 ③ 広報紙の編集委員会を頻繁に開催し、問題点を編集委員全体で共有したい。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子殿

北豊島地域コミュニティ推進協議会

永嶋康夫

記

事業名称	防災訓練事業
事業実施前の状況	北豊島地域において、令和6年1月1日の石川県の能登半島地震を始め、将来予想される「東南海地震、地球温暖化に伴う異常気象による、局地的豪雨等の災害に備える必要がある。
事業実施後の状況	令和5年9月7日に北豊島地域の幼児から高齢者に至るまでの(41名の参加)で全世代にわたる防災講習を実施した。
事業の効果	幼児から高齢者にわたり、防災に対する認識が深まった。
今後の課題	防災は、地震・大雨・火災等と様々なものがあり、それぞれに沿った防災講習を行っていきたい。

令和6年 5月 24 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫

記

事業の名称	避難行動ウォーキング事業
事業実施前の状況	「最近災害が多発しております！」 【日々の安全確保の認識自覚】を身に着ける。 1)避難場所の把握 / 2)移動方法 / 3)移動ルートの問題点を熟知 4)移動訓練を実施 5)問題点の洗出をし改善活動を計画しました。 <計画>開催1回/年 予定(R5/11月)、行動「莊園」「豊島南」「住吉」 地区～北小「防災備品倉庫」。 予算…1.7万円
事業実施後の状況	【重点1】活動拠点、中心となる人物の選定をしました。 1-1..今回の対処地区は、「莊園」「豊島南」「住吉」地区に限定。 1-2..「リーダー」を高校、中学生!! 「サブリーダー」を小学生とする。 ※災害時の学生の判断力／活動力と「幼児／高齢者」を引率する能力 に期待、任せました。但し安全確保には、保護者にお願いしました。 【重点2】集合先は「北豊島小学校防災備品倉庫」見学とする。 ※最終的に「ルート図」「問題点メモ」を提出願いました。 結果…R6/3/10完了 参加者…34名 費用…12,2千円
事業の効果	①「第1回目の開催に、皆様のご協力頂いた事に深く感謝いたします。 ②身近な災害への対応力を付け防災意識充実の目的は、果たせたと思 います。 ③今回の実践で「ルートでの危険個所・物・状況判明」「防災倉庫保管品」 を確認できたことは、大きな収穫です。
今後の課題等	・避難訓練をも兼ねておりますが、事前準備不足は否めません。反省！！ ・年少の子供さんから中学生まで、幅広い事業の立案が不可欠。

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	きたてしまプラザ活用事業
事業実施前の状況	きたてしまプラザを地域住民相互の交流拠点として、住民対象の文化教養教室 子供支援活動が出来た。池田ふくまるはばたき塾の開講支援 又談話室も完成し、本格的に高齢者等憩いの場として有効活用していきたい。
事業実施後の状況	今年度はコロナ禍の影響も少くなり、通常活動に戻しております。協議会の拠点として又各種文化教室開催場所 地域の中学生学力向上の為 夜間教室(はばたき塾 68回 1,054人)の提供 子育て支援 地域住民相互交流 親睦の場として開放運営する目的で十分に活用されています。 (利用回数及び参加者 1,245回 10,322人 教室 199回 2,159人)
事業の効果	当協議会の拠点として、地域住民にも認知され、利用者も多くなってきております。
今後の課題等	今後多くの地域住民に利用される協議会拠点として運営していきたい。 高齢者、地域の方々などなたでも気軽に利用できるプラザにしたいと考えております。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティー推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業名称	きたてしまプラザまつり開催事業
事業実施前の状況	北豊島地域コミュニティー推進協議会活動状況PRの場として新型コロナも5類になった事から感染対策を充分に注意して実施しました。
事業実施後の状況	令和5年11月19日(日)10時~12時に北豊島プラザで実施しました。 久々のプラザまつりなので多くの人々が参加され、とても楽しかったと好評でした。
事業の効果	多くの人々の参加で、住民間のコミュニケーションが図られました。
今後の課題	地域全体に伝わるPR方法を考えていきたい。

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫

記

事業の名称	地域医療講座事業
事業実施前の状況	医療関係者による医療講座を受ける機会が少ない中、地域内で地域住民に役に立つ医療関係の講座を定期的に開講予定。
事業実施後の状況	残念ながら今回はコロナ禍の影響で講師との開講準備できなかった。
事業の効果	実施できなかった。
今後の課題等	事前準備を万全にしていきたい。（講師の確保 参加者増員方法）

様式第5号（第7条関係）

令和6年5月24日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 永嶋康夫

記

事業名称	子育て支援事業
事業実施前の状況	コロナウイルス感染対策の為、中止していたランチタイム、おやつタイムを再開し、あそびの広場は、毎週木曜日に予約制で行い組数の制限は設けないで、午前の部(10時～12時)、ランチタイム(12時～13時)、午後の部(13時～15時)に実施し、ベビーマサージは令和4年度に引き続き毎月第2木曜日(10時半～11時半)に実施します。
事業実施後の状況	ベビーマサージの希望者がなく、開催出来ない月がありました。また、利用者が減りましたが、クリスマス会や英語リトミックのイベントには参加者が多く集まりました。
事業の効果	子育て中のお母さん達の情報交換の場所だけでなく、子育ての悩みを気軽に話せる場になっていました。
今後の課題	ベビーマサージを中止し、子育て中のお母さん方が、興味のある親子英語リトミックやクリスマス会のイベントを充実させて実施することにより、ロケットキッズの新規利用者を増やしていきたい。

令和6年 5月 24 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永鷗康夫

記

事業の名称	環境美化ウォーキング事業
事業実施前の状況	北豊島地域内の環境改善の為、地域を分割しゴミ等を拾いながら、ウォーキングを通じて、「ゴミの発生場所と分析」を実施！ゴミ撲滅美化活動と健康・地域交流を行う。地域住民と協力、ゴミを出さない為の啓蒙活動を強化する。<コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。><計画>開催 2回/年を予定(R5/9、R6/3)、場所…「天神1、2丁目」。予算…3,4万円
事業実施後の状況	本年度の「環境美化ウォーキング事業」は1回のみの実施となる。実施日…第1回 9月は<中止>、第2回目 R5/12/10 「天神1.2丁目実施。計画変更の理由はコロナ対策が最大の要因である。 <実施要領> コロナウィルス対策をした上で、莊園地区にて実施。 <消毒・検温・手袋(ビニール+軍手)、不織布マスク、ソーシャルディスタンス>を徹底。約 50名の参加(コロナ対応の為人数制限)。 <実施時の目標> …活動の効果確認！ ウォーキングしながらゴミを拾い、環境にやさしい街づくりを目指しゴミを削減に取り組みました。 結果…R5/12/10完了 参加者…45名 費用…24, 6千円
事業の効果	ウォーキングにより、・気持ち・見る目の変化・四季の変化、地域の変化を感じ。 ☆コロナ対策はそれなりに実行し十分な効果は得られました。 ・小学生、中学生の参加により継続性が期待出来たのではと感じました。
今後の課題等	・コロナ対応に適した事業活動を計画致します。 ・子供～高齢者まで、安全で安心な活動を立案し継続を心がけます。

令和6年 5月 24 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫

記

事業の名称	環境にやさしいエコクッキング講習会開催事業
事業実施前の状況	<キッチンからできる地球への思いやり> をテーマに、毎日の食材調達から料理、そして楽しい食事、後片付けまで環境に配慮する(エコロジー)だけでなく、「アレンジレシピで効率よく使いこなし、色々な工夫で無駄をなくしましょう <季節毎テーマ(ワンプレートクッキング)を立案!! <コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。>にて実施の可否決定予定…1回/年(R5/8 or R6/2月) 予算…4.0万円
事業実施後の状況	本年度の[コロナ拡散状況を見て] 募集時にコロナへの恐怖心を脱ぐへず <参加辞退>が相次ぎ、やむおえず本年は見送りと致しました。 結果…中止 費用…0.0千円
事業の効果	「一貫したエコロジー」を身をもって実践が出来なかったのは残念です。
今後の課題等	日頃何気なくやっている事であるが、新鮮な感覚にて自然に身につけてもらう。 季節感を考慮してもらう。『継続が重要課題』であった。

令和6年 5月 24 日

事 業 の 評 價 書

池 田 市 長 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永 嶋 康 夫

記

事 業 の 名 称	公園整備事業
事業実施前の状況	年間の気候変動に対する健康管理(熱中症対策、冬季対策)の改善と「2回/年の花の植替え」への保守管理に必要不可欠な設備であり令和元年度設置分(第1回、2回)の効果より、コロナウイルス対策を考慮し追加致しました。 予定…R5/6月 予算…14.8万円
事業実施後の状況	<自動灌水システム工事> AC100V電源式コントローラー+埋設型電磁弁 +他 … 2系列にて分離散水とする。健康管理・雨対策・不在時の対応。節水対策にも効果が大幅に見込めました。 結果…R5/8/7完了 費用…138,6千円
事業の効果	・公園の環境整備により、樹木、花壇の環境改善。 ・定期的な散水と定量(節水)への活動 PR ・現状品での実績を強調 PR 看板設置、広報誌での紹介 ・コミュニティ協議会としての導入取組みPR活動に貢献することを期待。
今後の課題等	・設置場所に対する近隣住民とのトラブル防止の為十分説明をする。 ・定期的にチェックを実施し、状況確認を定期化する。 ・初期不良等の確認を実施。



令和6年 5月 24 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋 康夫

記

事業の名称	北豊島地域花いっぱい整備事業 ①
事業実施前の状況	豊島北二丁目公園にて「地域の高齢者休憩所、幼い子供たちの遊び場若いお母さんへの憩いの場を提供」し、四季の変化を体感してもらう。継続する事が重要。地球温暖化の影響による暑さ対策にも効果あり。 予定…2回/年(R5/6、R5/11月) 予算…5.0万円
事業実施後の状況	<コロナ対策にて、防止可と判断(例、検温・マスク・消毒。他)>し実施実施場所…豊島北二丁目公園 園芸高校の先生/生徒さんの指導を受け、花壇に季節にあった草花を植替え、いやしを与え楽しんで頂く為実施。市役所の関係者も参加頂く。結果…2回/年(6/18、11/25)完了 費用…50,0千円
事業の効果	地域・季節における美化活動への意識付けをPR。花の植え方・育て方等の実地講習を受け、花を可愛がる心に潤いを与え、子供が安心して遊べる安全で清潔な公園と喜ばれております。 花泥棒も多少減り、徐々に効果が出てきた模様です。
今後の課題等	子供～高齢者まで、安心して和やかに過ごせる場所の確保。年2回の花植え実施に園芸高校の先生/生徒さん・地域住民の皆さんの一層の協力を頂く事が必要です。

令和6年 5月 24 日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 永嶋康夫

記

事業の名称	北豊島地域花いっぱい整備事業 ②
事業実施前の状況	北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設(共同利用施設高齢者介護施設等)に配布し地域全体に憩いを持たせたい。 予定…2回/年(R5/10、R6/2月) 予算…6.0万円
事業実施後の状況	10/26(花植え)、12/13(花出陣式)の2度作業/年北小3年生の皆さんと北小構内及び地域施設(共同利用施設、高齢者介護施設等)に苗を植え配布しました。春には街に花を咲かせてくれる事を期待します。 結果…2回/年(10/26、12/13)完了 費用…60,0千円
事業の効果	地域・季節における美化活動への意識付けをPR。花の植え方・育て方等の実地講習を受け、花を可愛がる心に潤いを与え、徐々に効果が出てきた模様です。
今後の課題等	子供～高齢者まで、安心して和やかに過ごせる環境の確保。 近隣の方の積極参加を頂ける様、なお一層北小の皆さんと努力致します。 北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設にもっと増やしたい。